

平成28年度

事業報告書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

学校法人金沢学院大学

1. 法人の概要

(1) 建学の精神 「愛と理性」

(2) 教育理念 「創造」

- 一、故郷を愛し地域に貢献する。
- 一、良識を培い、礼節を重んずる。
- 一、社会の要請に応え、構想する力、実践する力を育む。

(3) 学校法人の沿革

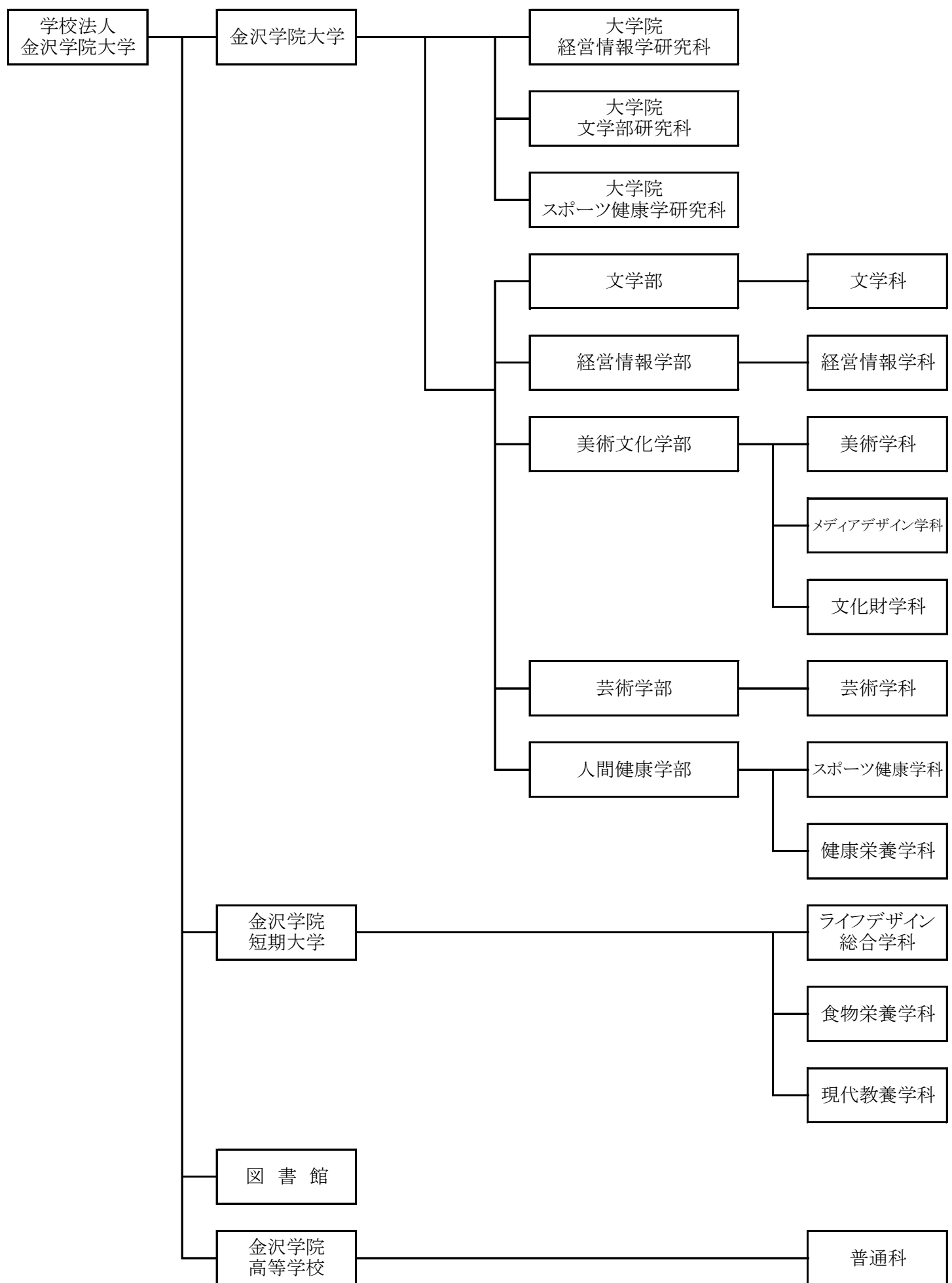
昭和 21 年	5 月	私立金沢女子専門学園設立認可 赤井米吉、学園長に就任
昭和 21 年	7 月	財団法人金沢女子専門学園設立認可 直山与二、理事長に就任
昭和 22 年	4 月	上田忠雄、学園長に就任
昭和 23 年	2 月	財団法人金沢女子専門学園に家政専修科設置
昭和 24 年	3 月	同窓会「かがり火会」(現短期大学同窓会)発足
昭和 24 年	4 月	嵯峨保二、理事長に就任
昭和 25 年	3 月	金沢女子短期大学設置認可 文科・家政科
昭和 26 年	3 月	学校法人金沢女子短期大学に設置認可変更
昭和 27 年	3 月	金沢女子短期大学高等学校併設認可
昭和 30 年	4 月	高等学校同窓会「星美会」発足
昭和 34 年	11 月	直山与二、理事長に就任
昭和 41 年	10 月	学園創立20周年記念式典挙行
昭和 45 年	4 月	短期大学文科・家政科を文学科・家政学科と改める
昭和 48 年	9 月	学園創立30周年記念式典挙行
昭和 48 年	12 月	宮下與吉、理事長に就任
昭和 50 年	1 月	短期大学情報処理学科設置認可
昭和 51 年	4 月	短期大学情報処理学科入学定員変更認可
昭和 54 年	4 月	短期大学専攻科設置認可
昭和 56 年	8 月	嵯峨逸平、理事長に就任
昭和 58 年	4 月	短期大学情報処理学科入学定員変更認可
昭和 60 年	5 月	林勝次、理事長に就任
昭和 61 年	4 月	短期大学情報処理学科の期間を付した入学定員50名増(計200名)に変更
昭和 61 年	12 月	学校法人金沢女子大学および金沢女子大学設置認可
昭和 62 年	4 月	寄附行為変更認可により金沢女子短期大学高等学校を金沢女子大学附属高等学校に校名変更
昭和 62 年	5 月	学園創立40周年記念式典挙行
昭和 63 年	10 月	短期大学家政学科を生活文化学科(名称変更)認可
平成 2 年	12 月	大学文学部日本文学科・英米文学科の期間を付した入学定員(平成3年4月1日から平成12年3月31日)各学科30名増に変更認可 短期大学情報処理学科の期間を付した入学定員(平成3年4月1日から平成12年3月31日)100名増に変更認可
平成 3 年	3 月	大学同窓会「翠会」発足
平成 3 年	6 月	岡田尚壮、理事長に就任

			林勝次、学園長に就任
平成	5年	4月	金沢女子大学附属高等学校を男女共学とし、金沢女子大学附属金沢東高等学校と校名変更
平成	6年	12月	金沢女子大学経営情報学部設置認可、法人名称及び大学・高校名称を平成7年4月1日よりの寄附行為変更認可
平成	7年	4月	法人名称を金沢女子大学から金沢学院大学に改称 大学名称を金沢女子大から金沢学院大学に改称 高校名称を金沢女子大学附属金沢東高校から金沢学院大学附属金沢東高等学校に改称 金沢学院大学経営情報学部(経営情報学科、産業情報学科)開設、但し経営情報学部経営情報学科及び産業情報学科の平成7年度までの期間を付した入学定員は、それぞれ25名、平成11年度までの期間を付した入学定員はそれぞれ50名 金沢女子短期大学の収容定員変更 入学定員200名→150名、生活文化学科200名→150名、情報処理学科学生募集停止
平成	7年	12月	金沢学院大学文学部(日本文学科・英米文学科)3年次編入学定員各10名の設置認可 金沢学院大学経営情報学部期間付き定員の一部(経営情報学科・産業情報学科各25名)が平成11年度まで延長認可
平成	8年	3月	金沢女子短期大学情報処理学科の廃止認可
平成	8年	5月	学園創立50周年記念式典挙行、サッチャー女史特別講演開催
平成	9年	12月	金沢女子短期大学言語コミュニケーション学科設置認可、短期大学名称変更寄附行為変更認可
平成	10年	4月	短期大学名称を金沢女子短期大学から金沢学院短期大学に改称、短期大学文学科学生募集停止
平成	10年	12月	金沢学院大学大学院経営情報学研究科設置認可
平成	11年	12月	金沢学院大学美術文化学部(美術工芸学科、情報デザイン学科、文化財学科)設置認可
平成	12年	4月	金沢学院大学文学部英米文学科を国際文化学科に名称変更
平成	12年	5月	金沢学院大学経営情報学部ネットワークビジネス学科設置認可
平成	13年	1月	飛田秀一、理事長に就任
平成	13年	5月	金沢学院短期大学文学科廃止認可
平成	14年	4月	金沢学院大学(文学部及び経営情報学部)入学定員変更、金沢学院短期大学入学定員変更
平成	16年	4月	金沢学院大学経営情報学部経営情報学科入学定員変更、産業情報学科学生募集停止、大学美術文化専攻科開設 宮本匡章、学園長に就任
平成	17年	1月	大学院経営情報学研究科課程変更認可(博士後期課程)
平成	17年	4月	法人名称を「学校法人金沢学院」、高等学校を「金沢学院東高等学校」に改称 短期大学生生活デザイン学科及び食物栄養学科開設
平成	18年	4月	大学経営情報学部 経営・会計学科、情報ビジネス学科及びスポーツビジネス学科開設 短期大学専攻科食物栄養専攻開設 大学経営情報学部 経営情報学科・ネットワークビジネス学科学生募集停止
平成	18年	5月	学園創立60周年記念式典挙行、毛利衛氏特別講演開催
平成	19年	12月	大学院人文学研究科人文学専攻修士課程設置認可
平成	20年	3月	大学、(財)日本高等教育評価機構による認証(第三者)評価において「認定」の評価を受ける
平成	21年	4月	大学経営情報学部経営・会計学科を経営ビジネス学科に名称変更、同学科及びスポーツビジネス学科の入学定員変更 短期大学ライフデザイン総合学科を開設
平成	22年	3月	短期大学、(財)短期大学基準協会による認証(第三者)評価において「適格」の認定を受ける
平成	22年	4月	大学美術文化学部情報デザイン学科をメディアデザイン学科に名称変更 大学美術文化専攻科メディアデザイン専攻を開設

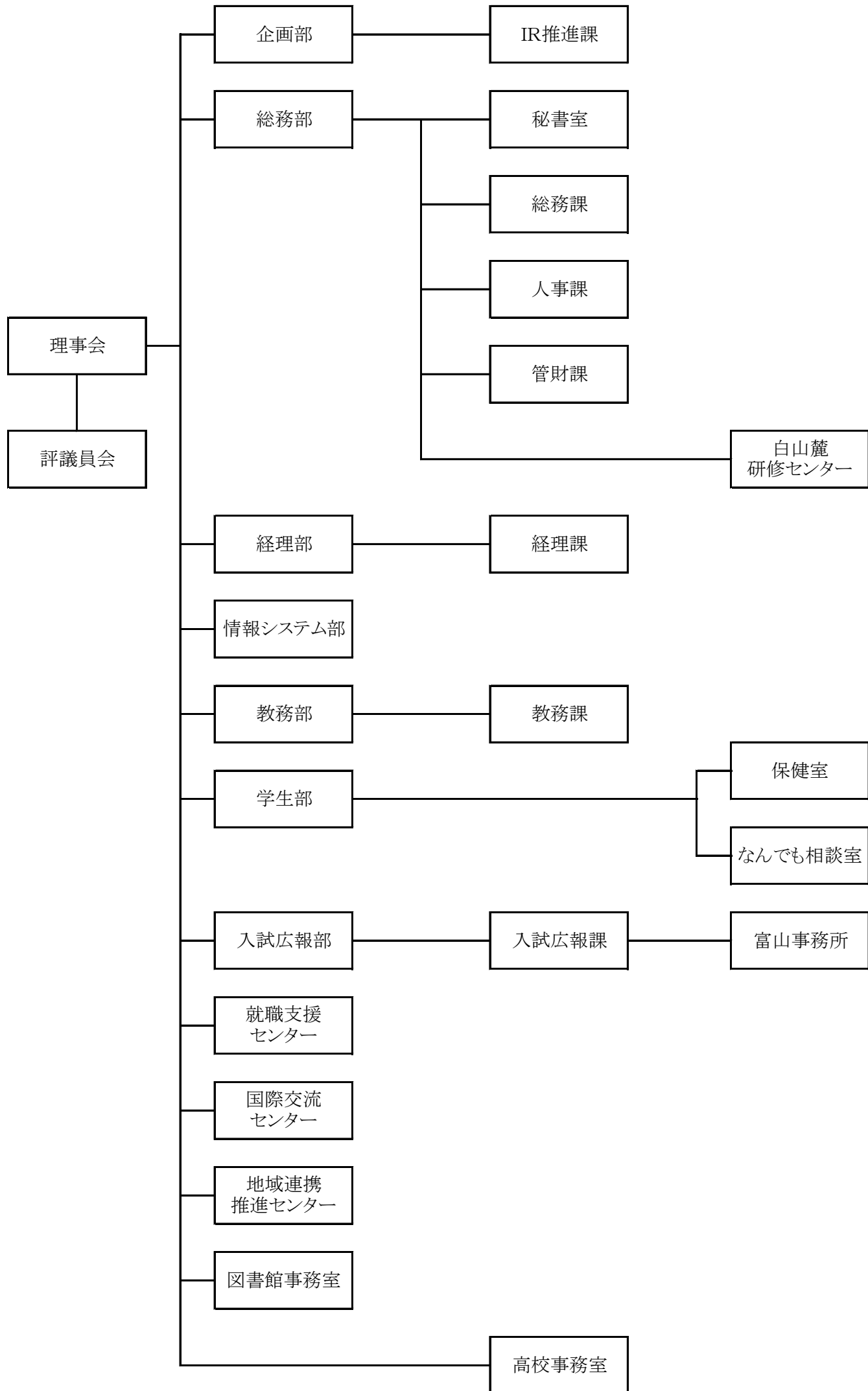
平成 22 年	10 月	大学スポーツ健康学部スポーツ健康学科設置認可
平成 23 年	4 月	大学スポーツ健康学部スポーツ健康学科を開設し、経営情報学部スポーツビジネス学科の学生募集停止 文学部歴史文化学科を開設し、美術文化学部文化財学科の学生募集を停止 大学美術文化学部美術工芸学科の学科名称を芸術文化学科に変更
平成 24 年	2 月	(独)大学評価・学位授与機構による短期大学専攻科食物栄養専攻の教育実施状況審査の結果、「適」の認定を得る
平成 24 年	6 月	高等学校創立60周年記念式典挙行
平成 25 年	4 月	法人名称を「学校法人金沢学院大学」に改称 大学美術文化学部芸術文化学科の学科名称を美術学科に変更 大学経営情報学部情報ビジネス学科を経営システム学科に名称変更 大学文学部 日本文学科、国際文化学科、歴史文化学科の入学定員を変更 槻木裕、学園長に就任
平成 26 年	10 月	大学院スポーツ健康学研究科スポーツ健康学専攻修士課程設置認可
平成 27 年	4 月	大学文学部文学科を開設 大学文学部日本文学科、国際文化学科及び歴史文化学科学生募集停止
平成 28 年	4 月	大学スポーツ健康学部を人間健康学部に変更 大学人間健康学部健康栄養学科を開設 大学経営情報学部経営情報学科を開設 大学経営情報学部経営ビジネス学科及び経営システム学科の学生募集を停止 大学芸術学部芸術学科を開設 大学美術文化学部美術学科及びメディアデザイン学科の学生募集を停止 短期大学現代教養学科を開設 短期大学ライフデザイン総合学科の学生募集を停止 飛田秀一、学園長に就任 高澤基、理事長に就任
平成 28 年	7 月	学園創立70周年記念式典挙行、林真理子氏特別講演開催
平成 29 年	1 月	秋山稔、理事長に就任
平成 29 年	3 月	短期大学、(財)短期大学基準協会による認証(第三者)評価において「適格」の認定を受ける

(4) 組織図

① 設置する学校・学部・学科等



②事務組織



(5) 学校・学部等の学生・生徒数(平成28年5月1日現在)

◇金沢学院大学・大学院・専攻科

(人)

大学院	専攻	入学定員	1年生	2年生	3年生	計
経営情報学研究科	経営情報学(博士課程)	4	1	0	1	2
	経営情報学(修士課程)	10	8	6	—	14
人文学研究科	人文学(修士課程)	5	2	8	—	10
スポーツ健康学研究科	スポーツ健康学(修士課程)	5	4	12	—	16
大学院合計		24	15	26	1	42

学部	学科	入学定員	1年生	2年生	3年生	4年生	計
文学部	日本文学科 ※5	—	—	1	56	59	116
	国際文化学科 ※5	—	—	—	31	39	70
	歴史文化学科 ※5	—	—	2	47	60	109
	文学科	130	143	137	—	—	280
	学部計	130	143	140	134	158	575
経営情報学部	経営ビジネス学科 ※5	—	—	116	101	102	319
	経営システム学科 ※5	—	—	53	57	58	168
	(情報ビジネス学科) ※5	—	—	—	—	7	7
	経営情報学科 ※3	160	175	—	—	—	175
	学部計	160	175	169	158	167	669
美術文化学部	美術学科 ※5	—	—	14	16	18	48
	(美術文化学科) ※5	—	—	—	—	2	2
	メディアデザイン学科 ※5	—	—	39	52	50	141
	文化財学科 ※5	—	—	—	—	1	1
	学部計	0	0	53	68	71	192
芸術学部	芸術学科	70	55	—	—	—	55
	学部計	70	55	0	0	0	55
人間健康学部 ※1	スポーツ健康学科	100	121	107	105	122	455
	健康栄養学科 ※2	80	76	—	—	—	76
	学部計	180	197	107	105	122	531
大学合計		470	515	469	465	518	2,022
美術文化専攻科		14	0	—	—	—	0

※1 平成28年度にスポーツ健康学部を人間健康学部に変更

※2 平成28年度より人間健康学部健康栄養学科を開設

※3 平成28年度より経営情報学部経営情報学科を開設

※4 平成28年度より芸術学部、芸術学科を開設

※5 学生募集を停止

◇金沢学院短期大学・専攻科

(人)

学科	入学定員	1年生	2年生	計
ライフデザイン総合学科 ※2	—	—	33	33
現代教養学科 ※1	100	35	—	35
食物栄養学科	60	60	66	126
短大合計	160	95	99	194
専攻科食物栄養専攻	15	1	2	3

※1 平成28年度に現代教養学科を開設

※2 学生募集を停止

◇金沢学院高等学校

(人)

学科	募集定員	1年生	2年生	3年生	計
普通科	420	318	306	313	937

※ 平成28年度より金沢東高等学校から金沢学院高等学校に校名を変更

(6) 役員・教職員等の概要(平成28年5月1日現在)

◇役員

	定員	1号(大学長)	2号(評議員)	3号(学識経験者)
理事	10名	1名	3名	6名

監事	2名
----	----

◇評議員

	定員	1号(教職員)	2号(卒業生)	3号(学識経験者)
評議員	21名	8名	3名	10名

◇教員数

【金沢学院大学大学院】(再掲含む)

大学院	教授	准教授	講師	助教	助手	計
経営情報学研究科	12名	4名	-	-	-	16名
人文学研究科	8名	2名	3名	-	-	13名
スポーツ健康学研究科	9名	2名	1名	-	-	12名
計	29名	8名	4名	0名	0名	41名

【金沢学院大学】

学部等	教授	准教授	講師	助教	助手	計
学長	1名	-	-	-	-	1名
副学長	2名	-	-	-	-	2名
文学部	9名	7名	7名	-	-	23名
経営情報学部	9名	4名	3名	-	-	16名
美術文化学部・芸術学部	6名	4名	3名	-	-	13名
人間健康学部	14名	4名	4名	1名	5名	28名
基礎教育機構	5名	3名	3名	1名	-	12名
計	46名	22名	20名	2名	5名	95名

【金沢学院短期大学】

学科	教授	准教授	講師	助教	助手	計
学長(兼務)	(1名)	-	-	-	-	(1名)
副学長	1名	-	-	-	-	1名
ライフデザイン総合学科	-	-	-	-	-	0名
現代教養学科	4名	3名	-	-	-	7名
食物栄養学科	3名	2名	2名	1名	3名	11名
計	8名	5名	2名	1名	3名	19名

【金沢学院高等学校】

種別	校長	副校長	教頭	教諭	常勤講師	計
普通科	1名	2名	1名	38名	13名	55名
計	1名	2名	1名	38名	13名	55名

◇事務職員数

所属	人数
企画部	2名
総務部	24名
情報システム部	1名
経理部	9名
教務部	10名
学生部	8名
入試広報部	9名
就職支援センター	6名
国際交流センター	1名
地域連携推進センター	1名
図書館事務室	4名
高校事務室	3名
計	78名

◇非常勤教員数

大学院	大学	短期大学	高等学校	合計
2名	63名	21名	21名	107名

(7)その他

◇連携協定団体

1 地方自治体

- ① 金沢市(平成26年3月締結)
- ② 小松市(平成26年3月締結)
- ③ 白山市(平成27年3月締結)
- ④ 加賀市((平成27年3月締結)
- ⑤ 七尾市(平成28年3月締結)
- ⑥ 野々市市(平成29年3月締結)

2 企業・公共団体

- ① 株式会社北國銀行(平成23年6月締結)
- ② 株式会社北陸銀行(平成23年7月締結)
- ③ 北陸財務局(平成26年6月締結)
- ④ 小松精練株式会社(平成27年3月締結)

3 教育機関

- ① 石川県立大学(平成29年3月締結)

4 その他団体

① (財)オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会(平成26年6月締結)

② 金沢市・犀川校下町会連合会(平成28年12月締結)

2. 事業の概要

学校法人金沢学院大学「平成28年度事業計画」に基づく事業の概要は次のとおりです。

(1) 健康栄養学科の新設

管理栄養士の国家試験受験資格や栄養教諭1種免許などが取得できる「健康栄養学科」を平成28年4月に開設しました。入学定員は80名、3年次編入学定員の5名を含め、4年間で収容定員330名の純増となります。

初年度の28年度は、213名の出願があり、76名が入学し、翌29年度は181名の出願、入学者は67名となりました。管理栄養士は医療や福祉、教育の分野で需要が高まる国家資格であり、石川県内で初の養成課程であることをさらにPRし、学生募集につなげます。

(2) 文学部教育学科の新設

平成30年4月に文学部に教育学科を開設するため、平成29年3月、文部科学省に設置認可申請書を提出しました。計画では、平成32年度からの小学校英語の教科化に対応した指導力の習得を主眼に、小学校教諭一種免許状、中学校教諭一種免許状(英語)、幼稚園教諭一種免許状、さらには現在、普及が進む「認定こども園」に対応する保育士資格を取得できるカリキュラムを検討しています。定員は100名です。

(3) 短期大学幼児教育学科の新設

大学での教育学科設置に併せて、同じく平成30年4月、短大に「幼児教育学科」を開設するため、29年3月、文部科学省に設置認可申請書を提出しました。計画では、短大の現代教養学科の定員を100名から50名とし、その減員分の50名を幼児教育学科の定員に充てます。

(4) 短期大学現代教養学科

ライフデザイン総合学科から改組した「現代教養学科」は定員100名のもと、入学者は初年度の平成28年度は35名、翌29年度は41名にとどまっています。定員は30年度、50名に半減の予定ですが、学科の魅力づくりと募集活動に一層力を入れ、定員の充足を図ります。

(5) 高大連携による5年教育、7年教育の推進

金沢学院高校と大学・短大との高大接続をさらに深め、短大との5年教育、大学との7年教育の流れを確立させます。大学・短大の教員が年間を通じて高校で授業を担当することで、他の高校との差別化と魅力の増進を図り、生徒募集につなげるとともに、高校から大学・短大への進学を強化します。

(6) 教育改革の推進

学生の学力向上と出口保証を主眼に置いた教育改革をさらに進め、学生募集につなげます。平成26年度から文学部で実施していた「FSP講座」、いわゆる産学協同PBL(問題解決)型授業は平成28年度から、健康栄養学科を除く全学部と短大で導入、学生の対応力や創造力を磨き、就職活動時の自己アピール力の養成にもつなげています。

また、推薦入試やエントリー入試等で早期に合格をした入学予定者を対象に、入学前教育として平成27年度から実施している「入学前セミナー」を28年度も行い、英語と数学の基礎学力テストやグループワーク、自宅学習などを通じて、学修習慣を身に付け、学修能力や学修意欲を高める機会として一定の成果を収めました。29年度以降も継続いたします。

なお、29年4月には、従来の教育研究所と教職課程委員会を統合して「教職センター」を開設しました。大学、短大での教育系学科の新設に伴い増加が予想される教職志望の学生に対しきめ細やかな指導を行うため、各種免許の取得はもちろん、採用試験合格に向けて取り組みます。

(7) 地域連携事業の強化

包括連携協定を交わした金沢、七尾、小松、加賀、白山の5市と地域連携推進センターの下で学生らは様々な活動を行いました。これに28年度は野々市市、石川県立大学とも同様の協定を結びました。野々市市とは今年3月に開催された全国椿サミット野々市大会を題材に芸術学部学生らがドキュメント映像を制作しました。県立大学とは今後、食と健康をテーマに事業を展開していく予定です。

(8) 図書館の改革について

平成26年度より改革に着手した図書館は、ラーニングコモンズの拠点として、学生の共同研究や授業準備、ゼミや課外学習などに自主的に取り組むことのできる学習環境の整備を図ってきました。この結果、図書館年間利用者数は平成26年度の72,585人から27年度は101,376人に、28年度は109,401人と増大しました。貸出冊数は平成26年度8,552冊から27年度は11,375冊と増加し、28年度も1万冊を超え10,792冊で、ここへ来て伸びが鈍化しましたが、平成29年度は学部との学修連携を強め、改めて貸出冊数増大に向けた施策を実行していきます。

(9) 就職活動の支援について

就職試験対策の一環として、「KGC講座」を開講し、職種別に基礎学力の向上を目指しています。学生、教員、就職支援センター職員の三者による「就職三者面談」を12月及び1月に行い、さらには、2月には「就職ガイダンス」を11回開催するなど、就職活動解禁日の3月1日に合わせて、充実した就職支援活動を実施しました。平成28年度の就職率は、大学が99・0%で前年度に比べ0・3ポイント増となりました。短大は昨年度に続き100%を達成しました。今後も教員と就職支援センター職員が協力し、きめ細かな就職支援を通じて、親身になって対応することを目指し、学生が希望する企業や職種に就職できるようサポートします。また、就職率を高めることで、保護者及び就職先からの評判を高めるよう努めます。

(10) KGスカラシップ奨学生について

入学試験の成績が優秀な学生に「学納金」と「KGC講座の受講料」を免除あるいは減免する制度を実施いたしました。基礎学力の高い学生を入学させ、修学をバックアップして公務員や教員を多数輩出し、本学の評価を高める狙いで、引き続き制度を継続していきます。

(11) 高校の募集活動及び進路指導について

入学生は平成29年度は274名にとどまり、28年度を43名下回りました。本校の魅力づくりとアピールの努力が不足していたのが要因と言えます。30年度に向けて、教職員の意識改革を図り、教育のレベル向上に取り組むとともに、中学校、進学塾ごとに担当教員を割り振って自覚を持ってくい込むことにより、本校のPRに最大限、努めます。一方、国公立大学の合格者は、29年度入試では9名で、28年度を1名上回りました。難関私大と合わせた合格者は29年度入試では13名でしたが、これを30年度以降、一年でも早く20名を超えるよう指導を強化します。また、金沢学院大学・短大への進学者は28年度は129名、29年度は133名で、今後も附属高校として、この水準を維持します。

(12) 高校の基礎学力向上の取り組み

平成28年度は基礎学力の定着と向上を図り、マナトレ(学び直し教材)を用いて課題に取り組みました。引き続き基礎学力の把握に努め、習熟度別のクラスに分けて指導し、学力の向上を目指します。

3. 事業実施内容

平成28年 4月	1日	大学スポーツ健康学部を人間健康学部に変更 大学人間健康学部健康栄養学科を開設 大学経営情報学部経営情報学科を開設 大学芸術学部芸術学科を開設	
	2日	大学院入学式を挙げる(入学生 15人) 大学及び専攻科入学式を挙げる(入学生 573人) 短期大学及び専攻科入学式を挙げる(入学生 97人) 大学編入学式を挙げる(編入学生 2人)	
	7日	高校入学式を挙げる(入学生 317人) 大学フレッシュマンセミナーを実施(～20日)	
	15日	短大フレッシュマンセミナーを実施(～16日)	
	23日	大学・短大が学内合同企業説明会を開催	
	28日	大学・短大が学生リーダーズ研修会を開催	
	5月	3日	高校が就職説明会を実施
		12日	大学・短大のKGC講座がスタート
		17日	教育実習指導講話(講師:木下公司石川県教育長)を開催
		25日	高校が文化講演会を開催(講師:黒川祥子氏)
27日		理事会・評議員会を開催	
28日		高校が保護者対象研修会を開催	
31日		高校が避難訓練を実施	
6月	10日	大学・短大FD研修会を実施	
	11日	大学・短大保護者懇談会を実施	
	18日	第2回大学・短大オープンキャンパスを開催	
	25日	大学・短大保護者懇談会を実施	
7月	2日	短大が第49回北陸三県私立短期大学体育大会に参加(～3日) 高校が保護者対象研修会を開催	
	7日	大学・短大がインターンシップ事前セミナーを開催(～9日)	
	9日	大学・短大保護者懇談会を実施	
	21日	高校が保護者懇談会を実施(～26日)	
	23日	第3回大学・短大オープンキャンパスを開催 芸術学部が公開講座「キッズアトリエ:粘土でGO!」を実施	
	27日	高校がオープンスクールを開催	

- 3 1 日 学園創立70周年記念式典を挙行、祝賀会を開催
- 8月 4 日 教員免許更新講習会を開催（～5日）
- 6 日 第4回大学・短大オープンキャンパスを開催
- 7 日 大学・短大がOB・OG交流会を開催
- 8 日 教員免許更新講習会を開催（～9日）
高校が進学合宿を実施（～10日）
- 2 0 日 第5回大学・短大オープンキャンパスを開催（～21日）
- 2 4 日 教員免許更新講習会を開催（～26日）
- 2 8 日 人間健康学部が公開講座「命を救い『食』で健康を保つ」を開催
- 1 8 日 JAPAN TENT（国際交流イベント）に学生がボランティアとして参加（～24日）
- 9月 3 日 大学院入試（修士・博士課程）前期日程を実施
- 7 日 大学・短大FD研修会を実施
- 9 日 高校で文化祭「創造祭」を開催（～10日）
- 1 0 日 大学が保護者懇談会を実施
- 1 4 日 高校で体育祭を開催
- 2 4 日 第6回大学・短大オープンキャンパスを開催（～25日）
- 2 7 日 理事会・評議員会を開催
- 3 0 日 大学学位授与式（卒業式）を挙行（卒業生7人）
短期大学学位授与式（卒業式）を挙行（卒業生1人）
- 1 0月 1 日 公開講座「北陸新幹線と北陸経済」を開催（北陸財務局連携講座）
高校が部活体験会を開催
高校が消火訓練を実施
- 3 日 高校が職業講話会を開催
- 1 0 日 学園創立70周年記念トークショー「トップアスリートが語る『夢の叶え方』」
を開催
大学編入学入試（前期）を実施
- 1 2 日 芸術学部が「絵画・工芸等作品チャリティー小品展」を開催
- 1 5 日 大学・短大学園祭「清鐘祭」を開催（～16日）
大学・短大ホームカミングデーを開催
- 1 6 日 芸術学部が公開講座「クリエイティブフォーラム」を開催
- 1 8 日 大学・短大インターンシップ報告会を実施
- 2 9 日 高校保護者対象研修会を開催
金沢市との包括協定により「金沢マラソン」に学生がボランティア参加

- 3 1 日 高校で避難訓練を実施
- 1 1 月 3 日 大学・短大推薦入試を実施
- 5 日 文学部がトークイベント「米澤穂信を招いて～その創作の謎を解く～」を開催
高校が第 1 回学校説明会を開催
- 6 日 大学・短大（女子学生）就活メイクアップ講座を実施
- 7 日 高校が金沢学院大学・金沢学院短期大学見学会を開催
- 1 6 日 高校 2 年生の台湾修学旅行を実施（～ 1 9 日）
- 2 2 日 清鐘台奨学金給付式を実施
- 2 3 日 公開講座「金沢在住アメリカ人から見た金沢の魅力」を開催
- 2 6 日 高校が第 2 回学校説明会を開催
- 1 2 月 2 日 大学で就活合宿を実施（～ 3 日）
- 3 日 高校が第 3 回学校説明会を開催
- 1 0 日 第 7 回大学・短大オープンキャンパスを開催
- 1 9 日 大学・短大で第 1 回入学前セミナーを開催
高校がスポーツ大会を開催
- 2 0 日 高校が保護者懇談会を実施（～ 2 2 日）
- 2 6 日 教員免許更新講習会を開催
- 平成 2 9 年 1 月 1 4 日 高校推薦入学試験を実施
大学入試センター試験（会場）を実施（～ 1 5 日）
- 1 8 日 理事会・評議員会を開催
- 1 9 日 理事会・評議員会を開催
- 2 1 日 大学・短大が学内合同業界研究セミナーを開催
- 2 7 日 大学一般入試（I 期）を実施（～ 2 8 日）
短大一般入試（I 期）を実施
- 2 月 1 日 高校入学試験（一次）を実施（～ 2 日）
- 2 日 金沢市連携協定会議に参加
- 6 日 文学部が英語プレゼンテーション大会を開催
- 1 3 日 大学・短大で第 2 回入学前セミナーを開催
- 2 3 日 美術文化学部卒業研究制作展を開催（～ 2 7 日）
- 2 5 日 金沢市連携講座「オリンピック種目に親しもう」を開催
金沢市連携講座「五感にごちそう」ゼミナールを開催（～ 2 6 日）

- 27日 野々市市との包括連携協定締結式
大学・短大で第3回入学前セミナーを開催
- 28日 大学一般入試（Ⅱ期）を実施
短大一般入試（Ⅱ期）を実施
- 3月 1日 高校卒業式を挙（卒業生311人）
大学院入試（修士・博士課程）後期日程を実施
- 4日 大学院入試（後期）を実施
大学編入学入試（後期）を実施
- 10日 大学・短大FD研修会を実施
- 14日 大学・短大学長褒賞授与式を実施
清鐘台奨学金給付式を実施
- 15日 大学院修了式（卒業式）を挙（卒業生18人）
大学学位授与式（卒業式）を挙（卒業生430人）
短期大学学位授与式（卒業式）を挙（卒業生97人）
短大専攻科修了式（卒業式）を挙（卒業生2人）
高校が保護者懇談会を開催（～16日）
- 17日 大学一般入試（Ⅲ期）を実施
- 18日 高校入学試験（二次）を実施
- 19日 高校が入学説明会を実施
- 23日 大学・短大で第4回入学前セミナーを開催
- 25日 大学・短大「2017年度オープンキャンパス」を開催
- 27日 学生サポート期間の実施（～31日）
- 30日 石川県立大学との包括連携協定締結式
- 31日 理事会・評議員会を開催

4.財務の概要

① 財産目録の経年比較

科 目	平成28年度末		平成27年度末	
一 資産額				
(一)基本財産				
1 土地	196,235 m ²	2,677,246,381 円	193,234 m ²	2,593,796,206 円
校地	170,114 m ²	2,241,204,346 円	170,141 m ²	2,241,204,346 円
2 建物	77,023 m ²	7,665,996,691 円	76,924 m ²	7,833,861,022 円
(1) 校舎等	50,565 m ²	4,836,324,609 円	50,565 m ²	4,904,113,626 円
3 図書	224,557 冊 6,226 点	1,102,826,864 円	221,062 冊 6,142 点	1,092,420,565 円
4 教具・校具・備品	5,450 点	543,353,620 円	26,975 点	607,067,003 円
5 その他		609,966,793 円		617,696,359 円
(二)運用財産				
1 現金預金		2,693,887,527 円		1,535,898,010 円
現金		605,220 円		594,220 円
預金		2,693,282,307 円		1,535,303,790 円
2 積立金		816,482,777 円		794,521,111 円
3 有価証券		538,734,009 円		774,516,227 円
利付国債		0 円		0 円
4 その他		329,835,196 円		467,786,330 円
資 産 総 額		16,978,329,858 円		16,317,562,833 円
二 負債額				
1 固定負債		556,163,550 円		562,472,182 円
(1) 長期借入金		0 円		0 円
(2) 長期未払金		56,904,405 円		85,174,703 円
(3) 退職給与引当金		499,259,145 円		477,297,479 円
2 流動負債		1,143,190,056 円		1,188,621,645 円
(1) 短期借入金		0 円		0 円
(2) 前受金		793,880,577 円		743,285,793 円
(3) 短期未払金		256,323,309 円		371,225,118 円
(4) その他		92,986,170 円		74,110,734 円
負 債 総 額		1,699,353,606 円		1,751,093,827 円
正味財産(資産総額－負債総額)		15,278,976,252 円		14,566,469,006 円

② 資金収支の経年比較

(単位:千円)

科 目		24年度	25年度	26年度
収入の部	学生生徒等納付金収入	2,294,081	2,426,624	2,513,627
	手数料収入	41,493	43,005	40,433
	寄付金収入	16,050	15,623	14,029
	補助金収入	690,069	755,036	810,015
	資産運用収入	85,887	78,613	72,700
	資産売却収入	603,135	1,841,807	750,935
	事業収入	155,275	165,895	183,668
	雑収入	186,479	169,976	239,782
	借入金等収入	900,000	600,000	100,000
	前受金収入	614,701	647,501	701,617
	その他の収入	269,853	490,318	435,001
	資金収入調整勘定	△ 785,693	△ 885,781	△ 901,709
	前年度繰越支払資金	77,674	133,090	1,221,016
	合 計	5,149,004	6,481,707	6,181,114
支出の部	人件費支出	2,243,034	2,125,813	2,104,090
	教育研究経費支出	810,766	826,508	809,719
	管理経費支出	428,186	431,945	437,505
	借入金等利息支出	6,316	4,685	382
	借入金等返済支出	900,000	600,000	100,000
	施設関係支出	81,191	13,914	16,111
	設備関係支出	100,097	104,298	96,879
	資産運用支出	45,122	793,004	979,162
	その他の支出	782,102	638,470	351,516
	資金支出調整勘定	△ 380,900	△ 277,946	△ 378,639
	次年度繰越支払金	133,090	1,221,016	1,664,389
	合 計	5,149,004	6,481,707	6,181,114

(単位:千円)

科 目		27年度	28年度
収入の部	学生生徒等納付金収入	2,551,060	2,771,496
	手数料収入	44,785	45,241
	寄付金収入	40,353	172,142
	補助金収入	928,629	885,244
	資産売却収入	192,452	207,416
	付随事業・収益事業収入	287,353	278,776
	受取利息・配当金収入	27,914	27,282
	雑収入	223,181	96,440
	借入金等収入	0	0
	前受金収入	743,286	793,880
	その他の収入	265,718	309,595
	資金収入調整勘定	△ 980,716	△ 909,004
	前年度繰越支払資金	1,664,389	1,535,898
	合 計	5,988,404	6,214,406
支出の部	人件費支出	2,009,499	1,909,456
	教育研究経費支出	730,607	627,495
	管理経費支出	542,507	448,359
	借入金等利息支出	0	0
	借入金等返済支出	0	0
	施設関係支出	131,664	338,034
	設備関係支出	211,777	39,798
	資産運用支出	843,394	3,389
	その他の支出	415,675	430,488
	資金支出調整勘定	△ 432,617	△ 276,500
	次年度繰越支払金	1,535,898	2,693,887
	合 計	5,988,404	6,214,406

③ 消費収支・事業活動収支の経年比較

消費収支

(単位:千円)

科 目		24年度	25年度	26年度
消費収入の部	学生生徒等納付金(ア)	2,294,081	2,426,624	2,513,627
	手数料	41,493	43,005	40,433
	寄付金(イ)	39,804	40,271	27,797
	補助金(ウ)	690,069	755,036	810,015
	資産運用収入	85,887	78,613	72,700
	資産売却差額(エ)	16,818	377,961	51,422
	事業収入	155,275	167,740	182,917
	雑収入	200,498	223,599	258,761
	合計(オ)	3,523,925	4,112,849	3,957,672
	基本金組入額(カ)	398,216	41,762	23,062
(第1号基本金組入額)	398,216	41,762	23,062	
(第2号基本金組入額)	0	0	0	
(第3号基本金組入額)	0	0	0	
(第4号基本金組入額)	0	0	0	
取崩額	0	0	0	
消費収入(オ-カ)(キ)	3,125,709	4,071,087	3,934,610	
消費支出の部	人件費(ク)	2,312,505	2,136,317	2,150,772
	教育研究経費(ケ)	1,321,857	1,335,897	1,291,997
	うち、減価償却	511,091	509,289	485,664
	管理経費(コ)	561,411	564,976	561,875
	うち、減価償却	133,157	134,242	124,873
	借入金等利息(サ)	6,316	4,685	382
	資産処分差額(シ)	423,541	113,183	11,790
	徴収不能引当金繰入額	12,137	7,835	2,725
	徴収不能額(ス)		532	0
	消費支出合計(セ)	4,637,767	4,163,425	4,019,541
当年度消費収入超過額(キ-セ)	△ 1,512,058	△ 92,338	△ 84,931	
(又は△当年度消費支出超過額)				
前年度繰越消費収入超過額	△ 8,871,594	△ 10,383,652	△ 10,226,109	
(又は△前年度繰越消費支出超過額)				
(何)年度消費支出準備金繰入額	0	0	0	
(何)年度消費支出準備金取崩額	0	0	0	
基本金取崩額	0	249,881	79,714	
翌年度繰越消費収入超過額	△ 10,383,652	△ 10,226,109	△ 10,231,326	
(又は△翌年度繰越消費支出超過額)				
帰属収支差額(オ)-(セ)	△ 1,113,842	△ 50,576	△ 61,869	
[(オ)-(イ)-(エ)]-[(セ)-(シ)-(ス)]	△ 734,786	△ 347,258	△ 126,573	

事業活動収支

(単位:千円)

科 目		27年度	28年度
教育活動収入の部	学生生徒等納付金(ア)	2,551,060	2,771,496
	手数料	44,785	45,241
	寄付金(イ)	0	92,500
	経常費等補助金(ウ)	911,291	836,913
	付随事業収入	287,353	278,776
	雑収入	226,075	122,130
	教育活動収入計(エ)	4,020,564	4,147,056
	事業活動収入の部		
科 目	決 算	決 算	
人件費(オ)	2,021,190	1,895,914	
教育研究経費(カ)	1,258,637	1,142,201	
うち、減価償却	527,495	513,185	
管理経費(キ)	575,529	492,972	
うち、減価償却	42,563	45,318	
徴収不能額等	2,411	2,686	
教育活動支出計	3,857,767	3,533,773	
教育活動収支差額(ク)	162,797	613,283	
教育活動外収入の部	科 目	決 算	決 算
	受取利息・配当金	27,914	27,282
	その他の教育活動外収入	0	0
	教育活動外収入計	27,914	27,282
教育活動外支出の部	科 目	決 算	決 算
	借入金等利息	0	0
	その他の教育活動外支出	0	0
	教育活動外支出計	0	0
教育活動外収支差額	27,914	27,282	
経常収支差額(ケ)	190,711	640,565	
特別収入の部	科 目	決 算	決 算
	資産売却差額	15,507	3,187
	その他の特別収入	75,274	141,490
	うち、施設設備寄付金(コ)	40,353	79,642
	うち、施設設備補助金(サ)	17,338	48,331
	特別収入計	90,781	144,677
特別支出の部	科 目	決 算	決 算
	資産処分差額	32,181	12,981
	その他の特別支出	68,511	59,754
	特別支出計	100,692	72,735
特別収支差額	△ 9,911	71,942	
基本金組入前当年度収支差額	180,800	712,507	
基本金組入額合計(シ)	△ 155,344	△ 326,993	
当年度収支差額	25,456	385,514	
前年度繰越収支差額	△ 10,231,326	△ 10,158,941	
基本金取崩額	46,930	108,413	
翌年度繰越収支差額	△ 10,158,940	△ 9,665,014	

事業活動収入計(ス)	4,139,259	4,319,015
事業活動支出計	3,958,459	3,606,508
経常収入(セ)	4,048,478	4,174,338
経常支出	3,857,767	3,533,773

④ 貸借対照表の経年比較

(単位:千円)

資 産 の 部			
科 目	24年度	25年度	26年度
固定資産 (a)	15,384,497	14,340,490	13,880,430
有形固定資産	14,003,837	13,525,317	13,013,647
うち、土地	2,559,598	2,559,598	2,559,598
うち、建物	8,843,239	8,464,335	8,089,778
うち、構築物	799,458	728,727	666,278
うち、教育研究用機器備品	599,342	549,479	476,820
その他の固定資産	1,380,660	815,173	866,783
うち、収益事業元入金	0	0	0
うち、減価償却引当特定資産	217,224	217,224	217,224
流動資産 (b)	588,413	1,466,899	2,102,967
うち、現金・預金 (c)	133,090	1,221,016	1,664,389
その他	455,323	245,883	438,578
合 計 (d)	15,972,910	15,807,389	15,983,397
負 債 ・ 基 本 金 及 び 消 費 収 支 差 額 の 部			
科 目	24年度	25年度	26年度
負 債 (e)	1,474,795	1,359,850	1,597,728
固定負債 (f)	412,201	369,969	464,369
うち、長期借入金	0	0	0
うち、学校債	0	0	0
うち、退職給与引当金	402,363	369,969	408,715
流動負債 (g)	1,062,594	989,881	1,133,359
うち、短期借入金	0	0	0
うち、前受金 (h)	614,701	647,501	701,617
基 本 金 (i)	24,881,767	24,673,647	24,616,995
第1号基本金	24,494,767	24,286,647	24,229,995
第2号基本金	0	0	0
第3号基本金	100,000	100,000	100,000
第4号基本金	287,000	287,000	287,000
消費収支差額 (j)	△ 10,383,652	△ 10,226,109	△ 10,231,326
(何) 年度消費支出準備金	0	0	0
翌年度繰越消費収入超過額又は △翌年度繰越消費支出超過額	△ 10,383,652	△ 10,226,109	△ 10,231,326
合 計 (e)+(i)+(j)	15,972,910	15,807,388	15,983,397
減価償却額の累計額の合計額	10,179,275	10,695,623	11,165,202
基本金未組入額 (k)	12,974	0	34,263

(単位:千円) (単位:千円)

資 産 の 部		
科 目	27年度	28年度
固定資産 (A)	13,734,659	13,586,552
有形固定資産	12,744,841	12,599,390
うち、土地	2,593,796	2,677,246
うち、建物	7,833,861	7,665,997
うち、構築物	597,484	547,444
うち、教育研究用機器備品	519,258	471,473
特定資産 (B)	794,521	816,483
うち、減価償却引当特定資産	217,224	217,224
その他の固定資産	195,297	170,679
うち、有価証券 (C)	0	0
流動資産 (D)	2,582,904	3,391,778
うち、現金・預金 (E)	1,535,898	2,693,888
うち、有価証券 (F)	774,516	538,734
その他	272,490	159,156
合 計 (G)	16,317,563	16,978,330
負 債 の 部		
科 目	27年度	28年度
固定負債 (H)	562,472	556,164
うち、長期借入金	0	0
うち、学校債	0	0
うち、退職給与引当金 (I)	477,297	499,259
流動負債 (J)	1,188,622	1,143,190
うち、短期借入金	0	0
うち、前受金 (K)	743,286	793,881
合 計 (L)	1,751,094	1,699,354
純 資 産 の 部		
科 目	27年度	28年度
基 本 金 (M)	24,725,410	24,943,990
第1号基本金	24,338,410	24,587,990
第2号基本金 (N)	0	0
第3号基本金 (O)	100,000	100,000
第4号基本金	287,000	256,000
繰越収支差額 (P)	△ 10,158,941	△ 9,665,014
合 計 (Q)	14,566,469	15,278,976
負債及び純資産の部合計 (R)	16,317,563	16,978,330
減価償却額の累計額の合計額 (S)	11,548,319	11,986,994
基本金未組入額 (T)	87,619	109,065

⑤ 財務比率表の経年比較

分類	比 率	算 式 (×100)	24年度	25年度	26年度
貸 借 対 照 表	消費収支差額構成比率	$\frac{\text{消費収支差額 (i)}}{\text{総 資 金 (e)+(i)+(j)}}$	△ 65.0%	△ 64.7%	△ 64.0%
	基本金比率	$\frac{\text{基 本 金 (i)}}{\text{基本金要組入額 (i)+(k)}}$	99.9%	100.0%	99.9%
	固定比率	$\frac{\text{固 定 資 産 (a)}}{\text{自 己 資 金 (i)+(j)}}$	106.1%	99.3%	96.5%
	固定長期適合率	$\frac{\text{固 定 資 産 (a)}}{\text{自己資金+固定負債 (i)+(j)+(f)}}$	103.2%	96.8%	93.5%
	流動比率	$\frac{\text{流 動 資 産 (b)}}{\text{流 動 負 債 (g)}}$	55.4%	148.2%	185.6%
	前受金保有率	$\frac{\text{現 金 預 金 (c)}}{\text{前 受 金 (h)}}$	21.7%	188.6%	237.2%
	総負債比率	$\frac{\text{総 負 債 (e)}}{\text{総 資 金 (d)}}$	9.2%	8.6%	10.0%
	負債率	$\frac{\text{総負債-前受金 (e)+(h)}}{\text{総 資 産 (D)}}$	5.4%	4.5%	5.6%
	基本金実質組入率	$\frac{\text{自 己 資 金 (i)+(j)}}{\text{基本金要組入額 (i)+(k)}}$	58.2%	58.6%	58.4%
消 費 収 支 計 算 書	人件費比率	$\frac{\text{人 件 費 (ク)}}{\text{帰 属 収 入 (オ)}}$	65.6%	51.9%	54.3%
	教育研究経費比率	$\frac{\text{教 育 研 究 経 費 (ケ)}}{\text{帰 属 収 入 (オ)}}$	37.5%	32.5%	32.6%
	管理経費比率	$\frac{\text{管 理 経 費 (コ)}}{\text{帰 属 収 入 (オ)}}$	15.9%	13.7%	14.2%
	消費支出比率	$\frac{\text{消 費 支 出 (セ)}}{\text{帰 属 収 入 (オ)}}$	131.6%	101.2%	101.6%
	経常経費依存率	$\frac{\text{消 費 支 出 (セ)}}{\text{学生生徒等納付金 (ア)}}$	202.2%	171.6%	159.9%
	学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金 (ア)}}{\text{帰 属 収 入 (オ)}}$	65.1%	59.0%	63.5%
	寄付金比率	$\frac{\text{寄 付 金 (イ)}}{\text{帰 属 収 入 (オ)}}$	1.1%	1.0%	0.7%
	補助金比率	$\frac{\text{補 助 金 (ウ)}}{\text{帰 属 収 入 (オ)}}$	19.6%	18.4%	20.5%
基本金組入率	$\frac{\text{基 本 金 組 入 額 (カ)}}{\text{帰 属 収 入 (オ)}}$	11.3%	1.0%	0.6%	

分類	比 率	算 式 (×100)	27年度	28年度
貸 借 対 照 表	繰越収支差額構成比率	$\frac{\text{繰越収支差額 (P)}}{\text{総負債+純資産 (R)}}$	△ 62.3%	△ 56.9%
	基本金比率	$\frac{\text{基 本 金 (M)}}{\text{基本金要組入額 (M)+(T)}}$	99.6%	99.6%
	固定比率	$\frac{\text{固 定 資 産 (A)}}{\text{純 資 産 (Q)}}$	94.3%	88.9%
	固定長期適合率	$\frac{\text{固 定 資 産 (A)}}{\text{純資産+固定負債 (Q)+(H)}}$	90.8%	85.8%
	流動比率	$\frac{\text{流 動 資 産 (D)}}{\text{流 動 負 債 (J)}}$	217.3%	296.7%
	前受金保有率	$\frac{\text{現 金 預 金 (E)}}{\text{前 受 金 (K)}}$	206.6%	339.3%
	総負債比率	$\frac{\text{総 負 債 (L)}}{\text{総 資 産 (G)}}$	10.7%	10.0%
	負債比率	$\frac{\text{総 負 債 (L)}}{\text{純 資 産 (Q)}}$	12.0%	11.1%
	積立率	$\frac{\text{運 用 資 産 (E)+(B)+(C)+(F)}}{\text{要 積 立 額 (S)+(I)+(N)+(O)}}$	25.6%	32.2%
事 業 活 動 収 支 計 算 書	人件費比率	$\frac{\text{人 件 費 (才)}}{\text{経 常 収 入 (セ)}}$	49.9%	45.4%
	教育研究経費比率	$\frac{\text{教 育 研 究 経 費 (力)}}{\text{経 常 収 入 (セ)}}$	31.1%	27.4%
	管理経費比率	$\frac{\text{管 理 経 費 (キ)}}{\text{経 常 収 入 (セ)}}$	14.2%	11.8%
	学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金 (ア)}}{\text{経 常 収 入 (セ)}}$	63.0%	66.4%
	寄付金比率	$\frac{\text{寄 付 金 (イ)+(コ)}}{\text{事 業 活 動 収 入 (ス)}}$	1.0%	4.0%
	補助金比率	$\frac{\text{補 助 金 (ウ)+(サ)}}{\text{事 業 活 動 収 入 (ス)}}$	22.4%	20.5%
	基本金組入率	$\frac{\text{基 本 金 組 入 額 (シ)}}{\text{事 業 活 動 収 入 (ス)}}$	3.8%	7.6%
	経常収支差額比率	$\frac{\text{経 常 収 支 差 額 (ケ)}}{\text{経 常 収 入 (セ)}}$	4.7%	15.3%
	教育活動収支差額比率	$\frac{\text{教 育 活 動 収 支 差 額 (ク)}}{\text{教 育 活 動 収 入 計 (エ)}}$	4.0%	14.8%